

医療経営者のための経営情報誌

ハートフル・メディカル旬報

岡税務労務会計事務所

TEL 092-851-3689

FAX 092-851-7403

医療経営者のための経営学

海外からも集患

1. 東京駅から特急で約 2 時間。安房鴨川駅（千葉県鴨川市）に近づくと、リゾートホテルのようなひときわ背の高い建物が姿を現す。医療法人鉄鷲会が 2005 年 4 月 1 日に開設した亀田総合病院（一般病床 802 床）の新病棟「K-Tower」（同 364 床）だ。
2. K-Tower の運営上、鉄鷲会が重視している戦略が「広域からの集患」だ。千葉県以外の都道府県、さらには東アジアなどの海外からの集患を目指しており、昨年夏時点では 8% だった千葉県外の患者の比率を 2006 年中に 15% まで高める計画だ。
3. K-Tower で広域から集患するために重視したのが、施設のマメニティーだ。病室は全室個室で 21 m²（標準タイプ）を確保、太平洋に面したロケーションを生かし、全病室から海が見えるようにしている。
4. 鉄鷲会では、集患のための営業努力も行っている。今年 1 月に「カスタマーリレーション部」を創設。海外からの患者向けにタクシー会社と連携して成田空港からシャトル便を開始したほか、国内患者向けにも、東京駅や羽田空港から同様のサービスを始めた。さらに今後は、旅行会社と提携して海外からの患者向けのツアーを組むことも検討している。
(参考:「日経ヘルスケア 21」2005 年 5 月号)

行政からの情報

再教育制度 2006 年通常国会に法案提出へ

1. 厚生労働省の「行政処分を受けた医師に関する検討会」は 4 月 22 日、行政処分を受けたすべての医師に対し再教育を義務付けることを盛り込んだ最終報告書をまとめた。これを受けて厚労省では、今後、現行制度の下で医師の再教育を試行的にスタートさせ、2006 年の通常国会に医療改革関連法案の 1 つとして、医師法の改正案を提出する方針だ。
2. 再教育に当たっては、まず、厚労省は被処分者に対し、受けるべき再教育の分野（倫理研修および技術研修）を通知、被処分は厚労省が養成する「助言指導者」に自らの指導・助言を依頼し、指導者とともに作成した研修計画書を厚労省に提出する。計画が適切であれば、厚労省はその旨を通知。研修終了後、厚労省は報告書を評価の上、再教育が終了したと認定すれば認定通知書を発行する。再教育の実際の提供者としては、助言指導者自身のほか医療関係団体や医療機関、医師などを挙げている。
(2005 年 4 月 22 日 現在)

医療界を取り巻く環境

医師らが心配するタバコ対策

1. タバコの健康被害を糾弾する動きは、加速度がついたように高まっているが、最近も米ハーバード大学の公衆衛生グループが、喫煙が原因で死亡したと考えられる 30 歳以上の男女は、全世界で年間 483 万人（うち女性は 2 割）に及ぶとの調査結果をまとめた。改めてタバコの害を浮き彫りにしている。
2. この調査で注目されるのは、死亡の 12% を喫煙が占めるとのデータで、具体的な疾患としては心臓血管系を筆頭に、慢性閉塞性肺疾患（COPD）、肺がんと呼吸器系疾患が続く。COPD は日本でも患者数が急増、喫煙が最大因子だけにタバコ対策を求める医師らの声が高まっている。
3. 日本は先進国の中ではタバコ対策が最も遅れている。例えば国内のタバコの価格は一箱（20 本入り）300 円未満だが、豪州では約 1000 円（日本円に換算）と高く、買いたくても買えないよう誘導。飲食店内も禁煙だ。日本では、喫煙客の足が遠のくことを心配し、店内分煙でお茶を濁す程度。受動喫煙も含めると、健康被害や死亡者増加に伴う医療の増大は大きな問題だ。
(参考:「選択」2005 年 5 月号)

古典に学ぶ

自分の人生を生きる

「小人は則ち身を以って利に殉じ、士は則ち身を以って名に殉じ、大夫は則ち身を以って家に殉じ、聖人は則ち身を以って天下に殉ず」

(訳) 小人は利益のために命を犠牲にし、士人は名誉のために命を犠牲にし、重臣はお家のために命を犠牲にし、聖人は天下のために命を犠牲にする。この幾つかのタイプは、人間の本性を損い、他のもののために自分の命を犠牲にしているという点では、なんらの違いもないというのだ。要するに「莊子」は、もっと自分を大切に生きなさいと言っているのである。
(参考: 守屋洋「老子・莊子」): PHP 研究所